

2017年4月7日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

**W3C(ワールドワイド・ウェブ・コンソーシアム)のディレクターであり、
慶應義塾大学名誉博士のティム・バーナーズ=リー卿がチューリング賞を受賞**

2017年4月4日、Webの発明者でありW3C(World Wide Web Consortium)のディレクターでもあるティム・バーナーズ=リー卿が、ACM(Association for Computing Machinery)から2016年のチューリング賞を受賞しました。

1. 受賞について

チューリング賞は、コンピュータ科学分野で革新的な功績を残した人物に年に1回贈られる賞であり、この分野のノーベル賞と認識され世界最高の権威を持つ賞とされています。本賞の名は、理論計算機科学や人工知能、そしてチューリングマシンを開発した英国のコンピュータ科学者アラン・チューリング氏にちなんでいます。

この賞は、バーナーズ=リーが、World Wide Web(WWW)、最初のウェブブラウザ、およびウェブ技術が世界中で利用されるために必要な拡張性を担保する基礎的なプロトコルとアルゴリズムを発明したことに対して与えられました。WWWは歴史の中で最も影響力のあるコンピューティング技術の一つであると捉えられ、現在では世界を繋げる社会基盤のプラットフォームになっています。

バーナーズ=リーは、「この度、チューリング賞を受賞したこと、そして他の受賞者の方々とご一緒できて光栄です。また、アラン・チューリング氏と関わることができ、恐縮にも思います。マンチェスターマーク^(※)の開発チームに参加していた私の両親はチューリング氏を知っていました。チューリング氏はコンピュータが全て同等であることを明確にし、想像力で制限されたコンピュータに対し、プログラムする全ての人々へ挑戦を投げかけ、全てを変えたのです。」と述べています。

ウェブ発明後の1994年、バーナーズ=リーは、相互運用が可能な技術(仕様・ガイドライン・ソフトウェア・ツール)を開発するために、W3C(World Wide Web Consortium)を立ち上げました。

ウェブの構成要素の開発とバーナーズ=リーの役義は、W3Cで標準化として継続されます。W3CとW3C会員の使命は、ウェブの可能性を最大限に引き出し、ウェブとその活用に欠かせないウェブの標準化を進めることです。

バーナーズ=リーは、2017年6月24日アメリカ・サンフランシスコにてチューリング賞50周年を記念する場で正式に本賞を受賞します。

*The Manchester/Ferranti Mark I: 世界初の商用汎用電子式コンピュータ

2. 関係者のコメント

W3C CEOのジェフリー・ジャフェは、「ウェブは世界に計り知れない影響を与えています。コミュニケーションの方法、知識をいかに収集するか、情報の確保、商業といかにして関与してゆくかなど、社会の全てを変えているのです。チューリング賞受賞は、コンピューティングを通じたバーナーズ=リーのビジョンと貢献が世界に根付いたことを表します。」とコメントしています。

また、W3C アソシエイトチェアマン・デピュティディレクターであり、慶應義塾大学環境情

報学部長の村井純は、「インターネットは Web の展開によって本当にすべての人と社会の基盤になりました。コンピュータサイエンスの最高の賞であるチューリング賞が Web の提唱者であり牽引者であるティムに授与されたのは私にとっても、また、共に W3C 活動を推進してきた慶應義塾にとっても大きな誇りと喜びです。つい先日、三田演説館での慶應義塾名誉博士号の授与のために来日し、慶應義塾での記念講演も行いました。そこで出会った多くの義塾関係者や我が国のインターネット関係者にとっても身近な喜びとなりました。」とコメントしています。

3. 参考

ティム・バーナーズ=リーについて

ティム・バーナーズ=リーは、英オックスフォード大学を卒業後、1989年 CERN 在籍中に World Wide Web (WWW)を発明し 1990年に世界で初めての Web クライアントと Web サーバを作成しました。彼の提案である URI、HTTP、HTML の各仕様は Web 技術が普及するに伴い、「いつでも、どこでも、どのデバイスからも」の理念に基づいた Web の利用を可能にし、世界の人々の生活を劇的に革新させたのです。

1994年、W3C (World Wide Web Consortium)ディレクターとして Web 技術の標準化策定組織を創立し、2004年には Web が人間に貢献するための研究を行なう World Wide Web Foundation をディレクターとして設立しました。現在、米 MIT/CSAIL の 3Com 創業者会冠教授兼分散情報グループ(DIG)のトップであり、英サウサンプトン大学電子コンピュータ科学部学部長兼教授でもあります。2017年3月14日には、慶應義塾大学の名誉博士の称号が授与されました。

チューリング賞について

チューリング賞 (A.M. Turing Award)は、数学的基礎とコンピューティングの限界を繋げ、第二次世界大戦中にエニグマ暗号解析に貢献したアラン・M・チューリング氏にちなんで命名されました。1966年に創設されたこの賞は、システムや情報技術産業を革新させた科学者や技術者に贈られています。

ワールドワイド・ウェブ・コンソーシアム (W3C) について

W3C は、地球上あらゆる場所で誰もがオープンに、アクセシブルに、そして相互運用ができるウェブの技術標準とガイドラインを策定するために、ウェブの可能性を最大限に引き出すことを使命に掲げており、HTML5 や CSS など、全てのウェブサイトを構築する基盤技術を標準化しています。キャプションと字幕付きオンラインビデオをよりアクセシブルにする W3C の技術は、2016年のテクノロジー&エンジニアリングエミー賞を受賞しました。400を超える会員と各産業の数千もの技術者が、W3C のビジョンである「One Web」を創り上げています。W3C は、米国 MIT Computer Science and Artificial Intelligence Laboratory (MIT CSAIL : マサチューセッツ工科大学計算機科学人工知能研究所)、フランス European Research Consortium for Informatics and Mathematics (ERCIM : 欧州情報処理数学研究コンソーシアム)、慶應義塾大学、及び中国の北京航空航天大学 (Beihang University)により共同運営されており、各国に W3C オフィスを設置しています。詳細は <http://www.w3.org/>をご参照ください。

〈問合せ先〉

慶應義塾大学SFC研究所W3C事務局
TEL 03-3516-2504 FAX 03-3516-0617
E-mail : keio-contact@w3.org

〈配信元〉

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室学術研究支援担当
TEL 0466-49-3436
E-mail: kri-pr@sfc.keio.ac.jp